

# Mizuho Daily Market Report

2024/1/29

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	147.78	148.15	+0.49	+0.03
EUR	1.0819	1.0853	+0.0007	▲0.0045
AUD	0.6582	0.6575	▲0.0010	▲0.0022
SGD	1.3412	1.3411	+0.0009	+0.0003
CNY	7.1814	7.1774	+0.0035	▲0.0160
MYR	4.7250	4.7300	▲0.0015	+0.0115
THB	35.66	35.63	▲0.10	+0.11
IDR	15825	15820	▲5	+205
PHP	56.33	56.32	▲0.23	+0.35
INR	83.12	83.12	+0.00	+0.05
VND	24610	24605	▲6	+55

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.137%	+1.9 bp	+1.5 bp
日本(10年)	0.717%	▲2.9 bp	+4.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.299%	+0.9 bp	▲4.3 bp
オーストラリア(5年)	3.851%	+0.0 bp	▲6.2 bp
シンガポール(5年)	2.875%	▲3.3 bp	+2.6 bp
中国(5年)	2.358%	+0.5 bp	▲3.6 bp
マレーシア(5年)	3.551%	▲1.0 bp	▲3.3 bp
タイ(5年)	2.396%	▲4.1 bp	▲5.7 bp
インドネシア(5年)	6.559%	▲1.0 bp	+8.2 bp
フィリピン(5年)	6.000%	▲0.2 bp	+10.6 bp
インド(5年)	7.086%	+0.0 bp	▲1.2 bp
ベトナム(5年)	1.500%	+12.0 bp	+10.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,109.43	+0.2%	+0.6%
N225(日本)	35,751.07	▲1.3%	▲0.6%
STOXX50(ユーロ圏)	4,635.47	+1.2%	+4.2%
ASX(オーストラリア)	4,174.89	+1.3%	+2.3%
FTSTI(シンガポール)	3,159.53	+0.4%	+0.2%
SSEC(中国)	2,910.22	+0.1%	+2.8%
SENSEX(インド)	70,700.67	+0.0%	▲1.4%
JKSE(インドネシア)	7,137.09	▲0.6%	▲1.2%
KLSE(マレーシア)	1,506.28	+0.1%	+1.3%
PSE(フィリピン)	6,686.09	+0.2%	+2.8%
SETI(タイ)	1,368.15	▲0.6%	▲1.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,175.67	+0.5%	▲0.5%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	273.57	+0.4%	+3.1%
金	2,018.52	▲0.1%	▲0.5%
原油(WTI)	78.01	+0.8%	+6.3%
銅	8,448.05	▲0.3%	+2.1%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.50	—	148.50
EUR/USD	1.0780	—	1.0900
AUD/USD	0.6500	—	0.6620
USD/SGD	1.3390	—	1.3440
USD/CNY	7.1700	—	7.2100
USD/INR	4.7200	—	4.7500
USD/THB	35.50	—	35.90
USD/IDR	15750	—	15850
USD/PHP	56.20	—	56.60
USD/INR	83.00	—	83.20
USD/VND	24,100	—	24,600

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間ドル/円は147円台後半でオープン。朝方はCPIを見て堅調推移。コアコアは3%を維持したため、やや円は上昇し、11時頃には147円半ばまで下落した。午後に入ると再び上昇し、147円台後半で欧州へ渡った。アジア通貨ではインドネシアルピアが今週1.3%下落し、週ベースではこの1年で最も大きなマイナスとなりそう。2月14日の大統領選挙を前に財務相が辞任する可能性があるとの報道を受けた。

海外市場のドル円は147円台後半でNYオープン。NY朝方に発表された米12月個人支出や、米12月PCEコアデフレーター(前月比)が前回の結果を上回った結果を受け、148円台前半まで買われる。しかし、その後は伸び悩み、147円台後半まで反落。午後は低下していた米長期金利が戻す展開に再び買いで反応し、148円台前半まで反発。その後徐々に小動きとなり、148円台前半でクローズ。

## 【金利】

米債利回りは上昇。米12月個人支出は市場予想を上回る結果となるなど3月の利下げ織り込みはやや後退。一方で物価指標は前年比でやや弱含み、金利上値も限定的。来週のFOMC、米雇用統計等に注目が集まる状況。米国株はまちまち。一部銘柄での業績見通しが期待を下回りハイテク株がやや弱含む展開に。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。今週はFOMCを控えていることもあり、イベント前は様子見色が出やすいと思われる。一方で、市場では今年の利下げ織込みがドットチャート対比で過度に織り込まれている状況が続いており、タカ派なコメントが続けば、円安地合いが継続するものと思われる。

## 【本日の予定】

(日本) 輪番 3-5y、5-10y、25y超  
(アジア) 12月 NZ 貿易収支  
(欧州) 12月 愛 小売売上高  
(欧州) 4Q 独 GDP(速)  
(欧州) 独 国債入札(6M、12M)  
(米国) 1月 グラス連銀製造業活動

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。